

2020 年度 熱帯医学研究拠点  
一般共同研究及び研究集会 公募要項

長崎大学熱帯医学研究所

長崎大学熱帯医学研究所は、国内唯一の熱帯医学研究を目的とする文部科学省所管の研究公的機関で、熱帯病の中でも最も重要な領域を占める感染症を主とした疾病と、これに伴う健康に関する諸問題を克服することを目指し、下記に掲げる総合目標を掲げてこの分野での研究、国際貢献、教育の各領域で関連機関と協力した活動を展開しています。

1. 熱帯医学及び国際保健における先導的研究
2. 研究成果の応用による熱帯病の防圧ならびに健康増進への国際貢献
3. 研究者と専門家の育成

この度、本研究所の共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」事業として、上記諸問題の克服に共同で取り組むべく、下記のとおり 2020 年度の一般共同研究課題及び研究集会課題を募集します。ふるっての応募をお待ちしています。

(熱研ホームページ：<http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/nekken/>)

## 1. 募集課題

### A. 一般共同研究

本研究所（海外附属施設を含む）を活用することができる熱帯病・新興感染症（グローバルヘルス領域を含む）の基礎及び応用研究プロジェクトを募集します。本研究所は、アジア・アフリカ感染症研究施設を中心に熱帯地のフィールド研究の基盤を整備しており、また国内での感染症研究拠点として先端研究を支援する体制も整っております（各分野の紹介を参照のこと）。特に若手研究者、女性研究者及び外国人研究者の参画を奨励いたします。PI としての応募も積極的に募集すると同時に、研究組織内に、女性、若手研究者を含む応募を歓迎します。

※大学院生は代表者として応募することはできませんが、研究組織に含めることができます。

※グローバルヘルス領域や分野横断的な共同研究の応募も積極的に募集します。関係すると思われる本研究所各分野スタッフ（5-11p 記載）にご相談ください。

研究期間：1 年間（複数年の研究計画を記載することも可能です。但し、最長 3 年とする。採択審査は 1 年ごとに行います。）

### B. 研究集会

熱帯医学・国際保健医療学に係る今日的課題への考察や提言、蓄積されてきた研究課題の総括やとりまとめ、及び新しい共同研究課題の企画や準備に資する研究討論集会で、本研究所の教員と共同で開催する集会を募集します。開催場所は自由で、他の学会などとの共催も可能です。

開催期間：2020 年度中

## 2. 配分額

採択プロジェクト、集会への配分額は、申請書の内容に応じて決定します。

### A. 一般共同研究（旅費、消耗品費等対象）

アジア・アフリカ感染症研究施設等を活用した海外共同研究は、原則として100万円まで、国内の共同研究は、原則として50万円までの申請額とします。ただし、この額は課題の内容に応じて増減することがあります。また全体の計画の一部を本研究費で実施する場合には必ず補完する研究費の出处を申請書に明記してください。

### B. 研究集会（旅費、会場借上げ費、消耗品費等対象）

外国旅費を含む国際研究集会は、原則として100万円まで、その他の研究集会は、原則として50万円までの申請額とします。ただし、課題の内容に応じて増減することがあります。

## 3. 申請資格

大学の教員その他研究機関に所属する研究者又は所長がこれと同等の研究能力を有すると認める者。なお、研究組織には大学院学生及び国外の研究機関等の研究者を含めることができません。

## 4. 申請方法

(1) 共同研究又は研究集会を希望される研究代表者は、あらかじめ本研究所の対応教員とメールなどで十分な打合せを行った上で申請してください。

(本研究所の研究分野とその研究活動並びに連絡先は別紙を参照してください。)

(2) 申請書類（提出部数1通で、熱研ホームページ <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/nekken/> から様式をワードあるいはPDFで取ることが可能）

A. 一般共同研究 : 熱帯医学研究拠点一般共同研究申請書（様式A）

B. 研究集会 : 熱帯医学研究拠点研究集会申請書（様式B）

(3) 申請書提出期限

2020年1月17日（金）期限厳守

(4) 申請書提出先（ワード又はPDFのメール添付、あるいは郵送）

ワード又はPDFファイルの添付メール（メールのタイトルに「共同研究・研究集会申請書添付」と記載のこと）で長崎大学熱帯医学研究支援課

soumu\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp まで送付ください。（添付は5Mまで可能：超える場合にはご連絡ください。）メールの場合には、必ず受け取りの返信をご確認ください。

郵送の場合は、封筒の表に「共同研究・研究集会申請書在中」と朱書してください。

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4

長崎大学熱帯医学研究支援課（電話：095-819-7803）

## 5. 採否

採否については、2020年3月末までに申請者へ通知する予定です。

## 6. 共同研究・研究集会の報告

申請者（代表者）は、共同研究又は研究集会終了後速やかに所定の様式による報告書を、熱帯医学研究支援課 [soumu\\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp) へメールで提出してください。さらに本共同研究及び研究集会による成果は、運営協議会による評価のために成果報告会で発表していただく場合があります。

## 7. 知的財産権の取扱い

本共同研究又は研究集会の実施により生じた知的財産権の取扱いは、長崎大学共同研究規程を準用します。

## 8. 成果の公表

学術論文等で研究成果を公表する際には、必ず謝辞（Acknowledgements）欄等に本共同研究又は研究集会の成果である旨及び本研究所の施設を利用した等を付記してください。

付記例

和文例：

本研究（の一部）は全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」を利用して行った。（※2020-Ippan-1, 2020-Ippan-2, …）

あるいは

本研究（の一部）は全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」の支援により行った。（※2020-Ippan-1, 2020-Ippan-2, …）

英文例：

This work was partly conducted at the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine, and Nagasaki University. (※2020-Ippan-1, 2020-Ippan-2, …)

あるいは

This work was supported by the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University. (※2020-Ippan-1, 2020-Ippan-2, …)

## 9. 研究集会での謝辞

開催する研究集会のポスター、プログラム集、ホームページには本経費の支援による旨を記載してください。

例

和文例：

本研究集会は全国共同利用・共同研究拠点「熱帯医学研究拠点」の支援により行った。（※2020-A-1, 2020-A-2,・・・）

英文例：

This workshop was supported by the Joint Usage / Research Center on Tropical Disease, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University. (※2020-A-1, 2020-A-2,・・・)

なお、成果についてはメール等でご連絡いただくとともに、可能であれば別刷（PDF可）1部及び、ポスター1部を熱帯医学研究支援課 [soumu\\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:soumu_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp) へ提出してください。

情報公開の観点にも力を入れたいと考えており、提出いただいた報告書、発表論文は研究所発行の活動報告書、年報、熱帯医学研究所ホームページなどに掲載するほか、特に顕著な成果についてはマスメディア等での広報を行う予定です。

（掲載に支障がある場合には調整をさせていただきます。）

※ マスメディア等の広報を行う際には、事前に情報公開の可否について照会を行ったうえで調整させていただきます。